

令和3年度 横浜市川井地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和3年3月、川井地域の人口は13,858人、高齢者は3,849人、高齢化率27.7%となり、上昇しています。区域の大半は市街化調整区域で、自然土地利用が多く緑に恵まれています。住民行事等で地域住民の交流は継続しています。今後は地域特性を踏まえて、地域課題を専門的な視点でとらえて地域のテーマでもある「多世代がつながる、支えあう心豊かな町」となるよう業務運営していきます。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

■ 第4期地域福祉保健計画の地区別計画を地域と一緒に実施し、内容に沿った自主事業や周知活動を行う。

■ ケアプラザとしてワンストップ機能を発揮できるよう、利用者ニーズを受け止める。遅滞することなく、支援に迅速につなげる。

■ 毎月各種会議の継続と、共催事業を開催し、共通の目的を達成する成功体験を共有する。地域支援を行う中、専門的視点を活かした話し合いを行い情報共有をする。

■ 地域住民向けに、認知症をはじめとした疾病や、高齢者虐待防止についてのチラシを作成し普及啓発していく。

■ 広報誌で周知するだけでなく、生涯学習講座に参加している方々へ、ボランティア育成事業やシニアボランティア講座の案内を広報する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ禍でもできる事を職員間で検討し、参加を控えている方や、発表の場が少なくなっている方々へ、インターネット機器を利用したりリモートコンサートやクリスマス発表会を開催し、参加の場所を問わない集いの場所として各種団体をつなぐことができた。

ケアプラザ全体で、地域の困りごとをワンストップで受け止め、適切な相談窓口につなげられる支援体制の構築に努めた。部署内外での情報共有を協同で行い、地域課題解決に向けた働きかけやきっかけづくりを継続的に行った。

誰もが権利を守られた暮らしの実現に向け認知症啓発事業を3回/年、学校向けに福祉教育を6回/年行い広い世代に対して、普及啓発を行った。住民同士の見守り体制強化に向け、地区別計画見える支え合いをしようを遂行の為、団体と共同し自主事業を計11回企画し8回実施することができた。ボランティア育成に向けて、自主事業アンケートに毎回ボランティアに関する記名式アンケートを作成し、記名があった方へ個別連絡を行い、ボランティアデビューの支援を行った。ボランティア講座を2回/年開催し、継続的な声掛けを行うことによってボランティアのきっかけづくりを行った。

区からのコメント

・どのような状況下でも活動が継続しやすい形態の事業を地域と協働し実施できたこと、事業参加者からボランティア活動へつなげるなど、地域活動の課題でもある“担い手不足”についても着目していることが評価できます。

また、単会毎でのラジオ体操実施の取組の中で、ケアプラザ機能の周知を併せて行うなど、工夫して周知が図られています。同時に、ゆくゆくは地域が主体となって地域活動が行えるように道筋をつけるなど、地域主体の地域づくりに向けた相談支援機能の役割も果たすことができています。今後も、事業目的や効果を多面的にとらえながら計画・実践してください。

・コロナ禍の中で、実施方法や取り組みについて考え、青空ラジオ体操、かわいオンラインライブ等地域の方に関心を持っていただけるような、地域性にあった方法での取り組みができています。地域の方が関心を持って参加ができる取り組みに関し、継続して実施していただければと思います。

令和3年度横浜市川井地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の言動を含め、利用者等また他の事業者からの不信を招く事がないよう、公正・中立性を持って対応します。また、事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるようご案内します。	事故防止マニュアルに基づき、対応フロー、連絡体制、報告判断基準を明示しています。正確な動作を行う事を徹底するとともに、研修等も実施します。また、個人情報保護規程に従い適切な取扱いをマニュアルに定め研修も実施していきます。個人情報保護チェックリストを用い年1回以上はセルフチェックを行い注意喚起していきます。
実績	事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるよう支援を行いました。	事故防止マニュアルに基づき、対応フロー、連絡体制、報告判断基準の指針をもとに、正確な動作を行う事を徹底いたしました。行政報告事案も、迅速に遅滞なく対応いたしました。個人情報保護規程に従い適切な取扱いをマニュアルに定め研修も実施しました。個人情報保護チェックリストを用い年1回セルフチェックを行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護保険法等の関係法令を遵守し、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮した事業ができてい
利用料金・実費負担		
職員体制	保健師 1名 主任介護支援専門員 1名 社会福祉士 1名	管理者 1名 介護支援専門員 4名(常勤兼務1名 常勤専従3名)
契約者数	125名	138名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	・ご利用者の意向を伺いながら、多様化するご利用者ニーズに応じていけるデイサービスを構築していきます。 ・機能訓練プログラムの拡充を図り、身体機能の維持、向上に努めます。	・家族会等を通じてご家族と顔の見える関係性を築き、ご家庭で抱える問題を共有し、介護負担の軽減に繋がります。 ・個々のご利用者特性を把握し、可能性を引き出せるケアを実践します。	
実施体制	【実施日数】 365日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 42名	【実施日数】 365日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	食費750円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用600円/30分	食費750円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用800円/30分	
職員体制	管理者 1名 介護職員 15名 生活相談員 4名 その他 12名 看護職員(機能訓練指導員兼務) 3名	管理者 1名 介護職員 9名 生活相談員 4名 機能訓練指導員(看護職員兼務) 3名	
契約者数等	【延べ利用者数】 12199名 【契約者数】 140名	【延べ利用者数】 3488名 【契約者数】 30名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市川井地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,696,000	0	15,696,000	15,682,649	13,351	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	233,500	△ 233,500	
雑入	0	0	0	15,650	△ 15,650	
印刷代			0	5,090	△ 5,090	
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	0	0	
その他	7,338,726		7,338,726		7,338,726	
収入合計	23,034,726	0	23,034,726	15,931,799	7,102,927	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,824,531	0	13,824,531	14,132,245	△ 307,714	
本俸	10,328,531		10,328,531	10,040,788	287,743	
社会保険料	1,600,000		1,600,000	1,600,134	△ 134	
手当計	1,800,000		1,800,000	2,381,559	△ 581,559	賞与・通勤手当他
健康診断費	6,000		6,000	6,016	△ 16	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	90,000		90,000	103,748	△ 13,748	
その他			0	0	0	
事務費	1,964,305	0	1,964,305	1,221,416	742,889	
旅費	20,000		20,000	19,689	311	外出交通費
消耗品費	230,000		230,000	163,807	66,193	事務用品他
会議賄い費	10,000		10,000	11,201	△ 1,201	運営協議会経費他
印刷製本費	100,000		100,000	109,902	△ 9,902	複合機カウンター料金
通信費	220,000		220,000	248,215	△ 28,215	電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	20,000		20,000	126,500	△ 106,500	調理室冷蔵庫・多目的ホール用テーブル×3
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	25,846	△ 846	施設賠償保険料
職員等研修費	20,000		20,000	16,632	3,368	研修受講料
振込手数料	1,000		1,000	334	666	振込手数料
リース料	180,000		180,000	183,344	△ 3,344	節電機器レンタル料、PC、マットレンタル料他
手数料	1,000		1,000	0	1,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	1,126,745		1,126,745	305,386	821,359	節電機器管理費、産業医委託費他
事業費	550,000	0	550,000	514,970	35,030	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	550,000		550,000	514,970	35,030	
その他			0	0	0	
管理費	4,839,437	0	4,839,437	4,881,528	△ 42,091	
光熱水費	1,400,000		1,400,000	1,620,931	△ 220,931	
清掃費	1,600,000		1,600,000	1,571,809	28,191	
機械警備費	58,000		58,000	68,792	△ 10,792	機械警備委託、非常通報システム料
設備保全費	1,781,437	0	1,781,437	1,017,913	763,524	
空調衛生設備保守	670,000		670,000	577,351	92,649	
消防設備保守	50,000		50,000	48,664	1,336	
電気設備保守	270,000		270,000	262,937	7,063	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	19,466	534	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	771,437		771,437	109,495	661,942	設備総合巡視点検業務委託、ガスヒーボン点検
共益費			0	0	0	
その他			0	602,083	△ 602,083	植栽管理委託、ルート回収経費他
修繕費	474,000		474,000	460,649	13,351	
公租公課	1,382,453	0	1,382,453	0	1,382,453	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,382,453		1,382,453	0	1,382,453	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	23,034,726	0	23,034,726	21,210,808	1,823,918	
差引	0	0	0	△ 5,279,009	5,279,009	

自主事業費 収入	0	0	0	233,500	△ 233,500	
自主事業費 支出	550,000	0	550,000	514,970	35,030	
自主事業 収支	△ 550,000	0	△ 550,000	△ 281,470	△ 268,530	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市川井地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,224,684	0	23,224,684	21,409,507	1,815,177	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,480,000		5,480,000	5,480,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	4,500	△ 4,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	4,500	△ 4,500	
雑入	0	0	0	10,560	△ 10,560	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	10,560	△ 10,560	
その他			0	0	0	
収入合計	28,858,684	0	28,858,684	27,063,067	1,795,617	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,724,626	0	25,724,626	21,074,492	4,650,134	
本俸	14,400,000		14,400,000	12,702,669	1,697,331	
社会保険料	3,650,000		3,650,000	2,775,038	874,962	
手当計	7,290,626		7,290,626	5,210,086	2,080,540	賞与・通勤手当他
健康診断費	9,000		9,000	6,557	2,443	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	375,000		375,000	380,142	△ 5,142	
その他	0		0	0	0	
事務費	700,000	0	700,000	1,035,394	△ 335,394	
旅費	80,000		80,000	79,744	256	交通費・ガソリン代
消耗品費	100,000		100,000	106,564	△ 6,564	事務用品他
会議賄い費	3,000		3,000	5,766	△ 2,766	
印刷製本費	55,000		55,000	59,176	△ 4,176	複合機カウンター料金
通信費	190,000		190,000	180,519	9,481	電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	6,300		6,300	25,846	△ 19,546	
職員等研修費	2,000		2,000	65,472	△ 63,472	
振込手数料	0		0	114	△ 114	
リース料	68,000		68,000	98,988	△ 30,988	節電機器レンタル料、PC、マットレンタル料他
手数料	0		0	19,075	△ 19,075	人材紹介手数料
地域協力費	0		0	0	0	
その他	185,140		185,140	383,570	△ 198,430	節電機器管理費、産業医委託費他
事業費	1,034,000	0	1,034,000	703,647	330,353	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	25,867	24,133	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,822	178	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	40,958	159,042	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,274,058	0	1,274,058	1,285,245	△ 11,187	
光熱水費	373,000		373,000	430,880	△ 57,880	
清掃費	400,000		400,000	417,819	△ 17,819	
機械警備費	15,500		15,500	25,918	△ 10,418	機械警備委託、非常通報システム料
設備保全費	485,558	0	485,558	270,581	214,977	
空調衛生設備保守	172,000		172,000	153,472	18,528	
消防設備保守	13,000		13,000	12,936	64	
電気設備保守	70,000		70,000	69,894	106	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	5,174	△ 174	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	225,558		225,558	29,105	196,453	設備総合巡視点検業務委託、ガスヒーボン点検
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	140,047	△ 140,047	植栽管理委託、非常通報システム料、ルート回収経費他
修繕費	126,000		126,000	122,447	3,553	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	28,858,684	0	28,858,684	24,221,225	4,637,459	
差引	0	0	0	2,841,842	△ 2,841,842	

自主事業費 収入	0	0	0	9,000	△ 9,000	
自主事業費 支出	404,000	0	404,000	220,647	183,353	
自主事業 収支	△ 404,000	0	△ 404,000	△ 211,647	△ 192,353	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市川井地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,718	2,734	-16	3,496	3,873	-378	26,310	28,120	-1,810	107,254	112,843	-5,589	6,847	9,880	-3,033	48,675	55,155	-6,480
	その他	0	0	0	0	0	0	2,236	2,748	-512	666	581	85	42	55	-13	310	272	38
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0			0
	原案作成委託料等			0			0	2,235	2,748	-513			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	雑収入等			0			0	1	0	1	666	581	85	42	55	-13	310	272	38
収入合計(A)		2,718	2,734	-16	3,496	3,873	-378	28,545	30,867	-2,322	107,920	113,424	-5,504	6,889	9,935	-3,046	48,985	55,427	-6,442
支出	人件費			0			0	21,908	22,137	-229	87,071	83,696	3,375		7,328	-7,328	37,385	38,896	-1,511
	事務費	61	65	-4	78	93	-15	1,690	1,796	-106	8,155	6,474	1,681		566	-566	3,528	3,018	510
	事業費			0			0		0	0	11,176	10,201	975		893	-893	4,835	4,745	91
	管理費			0			0	536	523	12	7,961	7,150	811		626	-626	3,204	3,333	-128
	その他	2,103	2,075	28	2,693	2,939	-246	0	6,300	-6,300	0	5,764	-5,764	0	456	-456	0	5,358	-5,358
	利用者負担軽減額			0			0			0		30	-30		0	0		35	-35
	消費税			0			0			0			0		0	0			0
	介護予防プラン委託料	2,103	2,075	28	2,693	2,939	-246			0			0		0	0			0
				0			0			0			0		0	0			0
	拠点区分間繰入金支出			0			0		6,300	-6,300		5,215	-5,215		456	-456		5,100	-5,100
その他			0			0			0		519	-519			0		222	-222	
支出合計(B)		2,164	2,140	24	2,771	3,032	-261	24,134	30,757	-6,623	114,364	113,285	1,079	0	9,869	-9,869	48,953	55,349	-6,396
収支 (A)-(B)		554	594	-40	725	841	-117	4,411	110	4,301	-6,444	139	-6,583	6,889	66	6,823	32	78	-46

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	楽しく親子リトミック	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・未就園児を対象に親子のコミュニケーションを深め社会性、協調性を身につける。 ・保護者の仲間作りの場とし、母親のストレス発散と運動不足解消を図る。	4：子ども・青少年		①あいさつ ②CDに合わせて準備体操 ③ピアノに合わせてリトミック体操 ④座って手遊び ⑤身体を動かす ⑥絵本読み聞かせ ⑦雑巾がけ	9	80
2	お習字キッズ	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学年の違う子ども達の交流を通して、地域の中での繋がりを作る。 また、子ども達に自由な発想や可能性を広げるきっかけ作りとし、楽しめる時間とする。	4：子ども・青少年		・基本的な筆運びの練習 ・ひと月に1枚のお手本を講師にもらい、練習する ・かわい文化祭や夏祭りで見せる。	19	268
3	親子のお楽しみスペース	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	就学前の子育て中の親子が、自由にくつろげる場所を提供し、地域のつながりを広げ仲間作りを繋げる。 互いに子育ての悩みを話し合う場として、精神面でのおつきあいを深めてもらう。	3：養育者及び乳幼児		・机を片付け、ジョイントマットやおもちゃ、絵本を準備する（＊新型コロナウイルス対策中は、おもちゃの貸し出しは中止する） ・参加者には、子供を遊ばせながら話し合っていたり、自由にくつろいでいただく	19	0
4	香りを楽しむアロマ講座	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍での「おうち時間」で香りを楽しみリラックス・リフレッシュできるアロマ活用情報の提供と実践。普段ケアプラザを利用していない世代の方にも興味を持っていただきたい。	5：地域		・アロマテラピーやアロマオイルについての説明 ・1回に1つ（マスクスプレー、マッサージオイル、消毒ジェルなど）を作成	3	22
5	花を楽しもう！	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	おうち時間が増え、人と会うことが少なくなりストレスを感じることが多くなった昨今、花の持つ癒し効果でリラックスしていただく。花の効果としてストレスの軽減、不安感・抑うつ軽減、イライラ・あせりを抑える、身体の疲れを癒す、意欲を高めるなどがあげられる。	5：地域		1回目 フラワーアレンジメント 2回目 ハーブバウム 3回目 調整中	5	73
6	ピアノソング	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・ピアノの伴奏で大きな声で歌うことにより、ストレスが発散でき、脳の活性化、健康増進に役立つ。 ・他の人と交わることで地域のつながりを作る。	1：高齢者		・歌集に掲載の歌、季節に合った歌、はやり歌などを唄う。 ・講師のリードで、お口の体操の後、プログラムに従って合唱する。 ・途中にリクエストタイムなども設け、リズムを変える。	9	226
7	男の健康講座笑ってマッスル	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	新規参加者獲得のため男性高齢者を対象とし、地域で健康に楽しく歳を重ねていただくことを目的に介護予防講座を行う。	1：高齢者		4回シリーズの1回目5月20日・2回目6月17日に実施 (内容)イスに座り、呼吸の上がらない筋力トレーニングやセラバンドやボールを使ったトレーニング。後半にはレクを行う	2	11
8	GOGO★川井アカデミー	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域にお住いの高齢者に対し、介護予防や元気づくりについて楽しく学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、自発的かつ継続的に健康活動や介護予防活動に取り組むことを目的とする	1：高齢者		①5月21日(運動)体力測定・ハマトレ体操②6月18日(栄養)免疫アップ&食の養生③6月30日(権利擁護)介護保険制度を理解しよう④7月16日(口腔)顔ヨガ⑤8月31日(認知)脳トレ⑥9月17日(運動)79月29日(運動)⑦10月15日(口腔)⑧11月18日(運動)⑨12月17日(運動)⑩1月21日(栄養)⑪2月2日(運動)⑫2月18日(権利擁護)⑬3月18日(運動)	14	335
9	ドクター茶話会	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の交流の場を借りて協力医に親しんでもらい、日々の健康や介護予防を意識してもらおう。また、ハルーン喫茶を知ってもらい活動の場を増やすきっかけづくりを行う。	1：高齢者		6月16日、11月17日実施 (内容)参加者と協力医でお茶を飲みながら相談できる	2	5
10	協力医ケアマネ懇談会	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・川井地域ケアプラザの協力医を招き、地域で活動するケアマネージャー等が、訪問診療等の医療連携に関する課題、担当ケースの医療面での不安などを情報交換することにより、より良いネットワークづくりの場とする	6：事業者		4月21日、9月15日、12月1日実施 (内容)地域のケアマネージャーが参加し、協力医を囲み、日頃のケース対応や医療との連携に関する悩みなどを話し合う	3	13
11	精神理解講座 こころを学ぶ	令和2年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	・ストレスの本質を学んでこころの病を理解できる ・ストレスの対応を学ぶ事により、何をすべきかを理解し、暮らしやすい地域を目指す。	5：地域		4月24日実施 1.講演(ストレスの本質を学ぶ・自分ケア) 2. Q & A 3. 基幹相談・ほっとぽつと・旭区役所 高齢・障害支援課からのお知らせ	1	27
12	保健活動推進委員と地域包括支援センターの懇親会	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	今年度初の顔合わせとして懇親会を開き、10月に行うラジオ体操ボランティアに参加していただけるように主旨を説明し、内容や広報の仕方についてアドバイス頂く。	5：地域		5月12日実施 ・顔の見える関係づくり ・今年度事業「ラジオ体操マスターになるう」の事業について説明と役割分担	1	13

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	ケアブラザープロジェクト 果樹園隊	令和3年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	世代間交流、大人の仲間づくりと合わせCPの周知。継続的な活動を通して、別のボランティア活動への斡旋も目指す。	5：地域		花壇の整備・育成・収穫まで有志ボランティアが主体となって週1程度の手入れをしながら交流を図る。最終目的として整地された菜園・果樹園・ハーブ園ゾーンでの認知症カフェなどの企画とタイプアップを検討する。	9	47
14	ナイト骨盤体操	平成28年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・生活習慣によるゆがみが出る骨盤を本来あるべき位置に調整し、健康への関心を高める ・CPを利用した事のない方や、働いている方にも興味をもって参加いただく ・部屋の利用が少ない夜間の活用	5：地域		・骨盤エクササイズ ・全身の調整	14	157
15	支えあいウォーキング	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域支えあい連絡会と協働実施する。地域を歩くことで地域に親しみ地元再発見を通して地域交流につなげる。	5：地域		ケアブラザーで実施している「散歩の会」の企画の一部を支えあい連絡会共催として移行して実施する。	1	32
16	学習サロン	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	課題を抱えた子ども達の居場所づくり。学習支援を中心とした地域小中高生の交流。地域の中で子どもを支えるボラ活動の場づくり、多世代交流。また、互いに学びあえる支援システムの構築	4：子ども・青少年		・持参したドリルや学習プリントの教材を、旭高校生のボランティアが指導する ・個別に、卓上ホワイトボードを利用して指導する	13	113
17	散歩の会	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・一人では出歩くのが億劫な方に一緒に歩く機会を設ける。 ・運動不足の解消の一助とし、新しい友達と交流する楽しさを知って頂くことを期待する。	5：地域		・季節の移ろいを感じながら歩き、地域を見ながら歩く。 ・春は桜、新緑、秋は紅葉を楽しむことのできるコースを設定する。	3	44
18	菜園隊	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方と一緒に「野菜を育てる」という活動を通して、①土に触れる場の提供、②多世代交流、③野菜の栄養、育て方について学ぶ機会の提供④農業ボランティアの活動の場の提供を図る。	5：地域		(4月～6月) 夏野菜種まき、苗植え付け(6月) じゃがいも掘り(一般参加者募集) (7月～9月) 夏野菜収穫 (9月～10月) 冬野菜種まき、苗植え付け (11月～3月) 冬野菜収穫 (随時) 野菜の育ち具合をレポートにまとめ掲示(参加者で作成)	36	183
19	ダイバーシティ まぜこぜ音楽会	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	演者には当事者も迎え、音楽に親しみながら、彼らの有する「障壁」についての偏見を払拭する機会とする。当事者の表現の場の提供と当事者の参加しやすい環境づくり、当事者理解を目指す。	2：障害児・者		7/25 3つの発達障害を併せ持つ障がい者による演奏を初回として、順次不定期で開催。	4	161
20	オンラインライブかわい	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	コロナ感染防止による定員削減を受け、CPに足を運ばなくてもCPとつながりを持ち続けられる企画を提供することで地域とのつながり希薄化を防止。併せてエリア内施設連携の強化を図る。また新たな住民層へのCP周知。	5：地域		多目的ホールをメイン会場として、上川井幼稚園、都岡会館。当CPデイサービスの3か所への中継を繋ぎ、多目的ホールの定員(20名)漏れした住民もZOOMで参加。	1	71
21	めざせ！ジュニア お米マイスター	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・小学生夏休み余暇支援事業 ・毎日食するお米と健康との関係と、お米ができるまでやお米の栄養を学び、食べ物の大切さを知る。 ・他校児童との交流を図る	4：子ども・青少年		・夏休みの体験学習として、健康とお米の関係を学ぶ講座。 ・学習終了後「ジュニアマイスター」認証シールを渡す。	1	18
22	楽しく学ぼう！防災・減災	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	近年は台風、豪雨、地震などの自然災害が多発・激化している。家族ぐるみで小学生に防災・減災知識を学ぶ機会を提供する。コロナウイルス感染予防を万全に取りながら実施する。	4：子ども・青少年		・横浜市民防災センターで実施している「防災・減災の体験」企画に参加する。 ・横浜駅に集合し、市民防災センターで現地解散とする。	1	10
23	川井小学校 3学年社会科学習 「ケアブラザーってなーに!？」	平成29年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域ケアブラザーの周知、ケアブラザーの機能や地域の誰もが利用できることを知る機会とする。	4：子ども・青少年		川井小学校 3学年社会科学習 「ケアブラザーってなーに!？」	1	72
24	都岡中学校 福祉教育 (対象：生活福祉委員会)	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	白杖体験、車いす体験を通して、障害のある方の困りごとに向き合い、自分たちにもできるボランティア活動意識啓発を図る。併せて、若いボランティア育成に向けてケアブラザーと顔の見える関係づくりの構築を図る。	4：子ども・青少年		教室での視覚障がい者理解の座学ののち、車いす体験会場となる体育館までの往復を2人1組になって白杖体験を実施。体育館では車いすの移乗・実走行を体験し当事者に寄り添う気持ちを伝える。	1	28
25	ラジオ体操マスターになろう!	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	10月のラジオ体操に向けて講師を招き、今後は参加者が自主的にに行えるようにボランティア育成の目的とする。	1：高齢者		①7月15日(ラジオ体操第一)②8月19日(ストレッチ、ラジオ体操第二)③9月16日(ラジオ体操第二、最終確認)	3	56
26	やさしいスマホ講座	令和3年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	オンラインを使った事業や講座を企画する前に、地域の高齢者のスマホの使い方やニーズを把握する為に行う。	1：高齢者		①8月17日(設定の確認、基礎的な操作) ②8月18日(Wi-Fi接続、Zoomについて)	2	46

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	認知症サポーター養成講座&認知症予防講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症について普及啓発を行い、疾患の理解と予防の必要性を理解して頂く。	1:高齢者		9月29日(前半:映画上映・後半:コグニサイズ)	1	26
28	健康ひろば	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	健康に興味を持ち、健康的な生活習慣や介護予防のきっかけづくり。ケアプラザと顔の見える関係づくり。	5:地域		11月20日近隣薬局の薬剤師協力を得る。午前:薬剤師体験と薬剤師による講和 午後:お薬手帳の正しい使い方、血管年齢測定、脳活体験 終日:薬剤師による個別無料相談	1	54
29	インターネット被害未然防止講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の消費者被害防止の普及啓発	5:地域		11月30日PCを使った消費者被害、SNSトラブルなどインターネット被害の疑似体験を通して、リスクとその予防策、相談先などを学ぶ	1	22
30	クリスマス発表月間	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で、日頃の練習成果を発表できる場の提供。友人や家族、デイサービス利用者に披露することで活動意欲向上とボランティア機会の提供を目指す。またサークルの内容や活動方針を紹介する。	5:地域		登録団体による無観客オンライン発表会。多目的ホールをメイン会場としてデイルームへZOOM中継。スマホやPC閲覧も可能とした。1日2団体、30分交代での発表を12/5.9.14.18に割り振って実施。	4	100
31	川井小学校6年生認知症サポーター養成講座	平成29年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	認知症を正しく理解し、当事者やご家族の困りに寄り添い、日常的に誰でも思いやりを持って、相手の立場にたって行動するきっかけを提供する。	4:子ども・青少年		11/19 40分授業を使って実施。対象6年生	1	75
32	都岡小学校人権学習「視覚障がい者ってなんにも見えない人なの？」	令和3年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	視覚障がい者シンガーソングライターKo-seiさんを招き、彼の見え方を中心に全盲だけでなく見えにくさの障がい者が多いことを伝え、Ko-seiさんのライブで語り、障がい者との交流体験を通して障害理解を啓発。	4:子ども・青少年		11/29 ①1~2年生(8:50-9:25) ②3~4年生(9:40-10:15)	2	283
33	都岡小学校認知症サポーター養成講座	平成29年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	認知症を正しく理解し、当事者やご家族の困りに寄り添い、日常的に誰でも思いやりを持って、相手の立場にたって行動するきっかけを提供する。	4:子ども・青少年		12/10 45分授業を使って実施。対象6年生	1	139
34	ギターCLUBかわい	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	緊急事態宣言解除で何か始めようとしている若年層・男性層を視野に新たなボランティア育成の試みとして「自宅に眠っているギター」で簡単な弾き語りができるようになり、デイサービスレクレーションボランティアとして活躍できるようになる。	5:地域		12/4.18(1/15.29、2/12.26、3/5.19) デイサービスでの発表会を最終回直後の3/19(日)に実施を目標に練習にはげむ。	9	85
35	みんなの健康講座笑ってマッスル	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	新規参加者獲得のため地域で健康に楽しく歳を重ねていただくことを目的に介護予防講座を行う。	1:高齢者		男性のみ⇒男女共通に変更して実施。(内容)イスに座り、呼吸の上がらない筋トレ・ストレッチやセラバンドやボールを使ったトレーニング。後半にはレクを行う 1/20.2/17計2回	2	29